

消防団

火事や自然災害の時、消防署や警察署と協力して、消火活動や復旧活動をするところです。

どんな仕事をしているの

- ・ 火事の消火活動，火災後の後かたづけ，見回り
- ・ 自然災害の復旧活動
- ・ 人命救助
- ・ 防火水そう（29），消化せん（約300）の見回り
- ・ 毎月1回消防自動車の点検
- ・ 津波のけいかい活動
- ・ 防火の呼びかけ

広野町消防団

広野町消防団は7分団に分かれ，150名の団員の平均年齢は，38.6歳と，若い人たちからなっています。毎年4回，消火の技術を高めるために，訓練をしています。

団員は，いろいろな仕事につきながら活動しています。

広野町婦人消防隊

婦人消防隊は，女の人たちからなり，広野町で災害が起きた時，炊き出しなどをしてくれます。普段は一人一人が，家庭で防火を意識しながら生活をしています。このことが町の火災予防につながっています。

消防団長さんのお話

私たちは，この仕事に責任とほこりをもって取り組んでいます。さいわい，広野町は火事が少ないのですが，そのため，町民のみなさんが，火事に対して，無関心になるのではないかと心配です。火の取りあつかいに十分注意して，安全な暮らしをしてもらいたいの私たちの願いです。

